

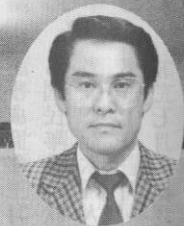
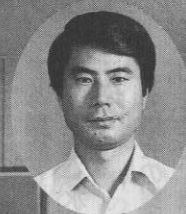
# なまきじん

◆ 広報

5

1994  
No.222

毎月1日発行



## むらづくり講演会

1 演題/商工会がはたしてきたむらづくり  
講師 読谷村商工会事務局長 西平 吉

2 演題/文化振興によるむらづくり  
講師 読谷村教育委員会文化振興課係長 長浜真勇



円内(右)西平朝吉氏(左)長浜真友氏

## 地域特性を生かしたむらづくり

### —むらづくり講演会を開催—

平成6年3月31日現在



男 4,815(+10)



女 4,816(-10)



世帯数  
3,107(-4)

村の人口  
9,631 (0)

第三回、むらづくり講演会が二月十九日午後二時から商工会館で開かれた。講師には、県内でも地域の特性を生かしたむらづくりが進む読谷村商工会事務局長、西平朝吉氏と読谷村教育委員会文化振興係長、長浜真友氏をお招きし、それぞれの立場から「むらづくり」を語ってもらった。「商工会のはたしてきたむらづくり」と題して西平氏は、昭和六十一年からむらおこし事業を開始し、紅いもの特産品を開発した経緯や地域づくりを説明、また人材育成と「むらおこし塾」を組織した報告など商工会と地域づくりとの関わりについて講話。続いて、長浜係長が「文化振興によるむらづくり」と題して、「グスクフェスティバル」と銘打ったオペラ上演など地域住民と関わりを持たせることによって地域文化振興によるむらづくりが出来る」と熱く語っていた。



# 平成6年度予算決定 進められる産業・教育・福祉の振興

一般会計 42億6,519万6千円、老保会計 9億4,143万5千円  
国保会計 9億1,699万5千円、水道会計 4億3,160万7千円

三月十日に開会の第一回帰仁村議会定例会が三月二十  
九日閉会しました。

今議会では、平成六年度一般会計予算案と国民健康保険、  
老人保健、水道の各特別会計予算案が原案通り議決されま  
した。

今議会の提案事項説明を前号で紹介しましたが今月号も  
引き続き、残りの部分についてお知らせいたします。

## うのおいとやすらぎの ある村をめざす国民年金

国民年金は、公的年金制度  
の基盤としての位置づけが確  
立され、国民一人ひとり年金  
金権を確保し、年金により安  
定した所得保障がされ、高齢  
者も積極的に社会に貢献し、  
生きがいをもって生活してい  
ける社会であることを願って  
います。人口の高齢化と年金  
制度の成熟化等、年金の国民  
生活に果たす役割はますます  
重要なものとなり、「世代と  
世代の支え合い」という制度  
の基本理念を国民一人ひとり  
が支えているという制度への  
参加意識が着実に期待される  
ようになりました。

平成五年三月末現在におけ  
る国民年金の状況は、被保険  
者二、七六八人、対象月数一  
八、七三三、実施月数一四  
五、二七三、検認率七七・六%  
と対前年比一・六%の伸びを

示しているが、検認率の向上  
が更に不可欠であります。

年金受給額も毎年増加し、  
平成五年三月末現在の拠出年  
金の受給者一、九〇二人、受  
給額九八三、八〇二千円、老  
齢福祉年金の受給者二〇八人、  
受給額八三、六二八千円、総

受給額一、〇六七、四三〇千  
円で年金の地域に及ぼす経済  
的効果は大きく、年金のはた  
す役割はますます増大してい  
ます。

このような現状をふまえ、  
国民年金事業の推進のため、  
第二次国民年金収納特別対策  
事業により取り組みをしている  
ところでありますが、公的年金  
制度の意義と役割について  
正しい理解と認識を求めると  
ともに適用もれ者の加入促進、  
保険料納付の指導等、村国民  
年金推進対策協議会及び、各

字国民年金推進  
対策協議会が一  
体となって国民  
年金事業の推進  
に引き続き努力  
する所存であり  
ます。

平成六年度に  
おける重点事項  
として、(一)適  
用対策の推進、  
被保険者の適用  
推進は国民年金  
事業の基盤とな  
り、新規加入者  
及び適用もれ者  
の加入促進を積  
極的に推進しま  
す。

## 農業の振興について

(一) 収納対策として、未納  
者への直接の面談が説得の効  
果が大きいことから年金相談  
戸別訪問及び電話による勧奨  
徴収員等の検認向上研修を  
実施します。

近年の農業を取り巻く情勢  
は、農業従業者の高齢化や、  
パインアップル(平成二年四  
月)、牛肉(平成三年四月)  
等の輸入自由化等の厳しい状  
況にある。このような情勢の  
中でさとうきびを主体に花卉  
野菜、果樹及び畜産等を地域  
内で組み合わせた地域複合経  
営による生産性の高い農業を  
確立する必要がある。そのた  
め農業生産基盤の整備、農用  
地の流動化による経営規模の  
拡大や、各種近代化施設の整  
備、担い手農家の育成強化等  
に努めてまいりました。平成  
四年度においては農業機械化  
銀行(平成四年十二月二十四  
日)を設立しました。農業機



農業機械化銀行(平成四年十二月二十四日)を設立しました。

械銀行は農家の高齢化や後継  
者不足が深刻化する中で農家  
の経営費の大部分を占める農  
業経営の節減農業機械の効率  
の利用を目指し、農用地の流  
動化を促進し規模拡大を組織  
的に図るつもりであります。  
そのため、北部地区では初め  
て農作業の受託班も組織し、さ  
とうきびの植付も受託し、生  
産拡大を図っているところ  
あります。

## 優良農用地の確保と 生産基盤の整備について

生産性の高い農業を図るた  
め、今泊土地改良事業、呉我  
山西アザナ原土地改良事業、  
湧川鎌城土地改良事業、古拝  
土地改良事業、謝名西土地改  
良事業、謝名土地改良事業、  
崎山土地改良事業等が実施さ  
れていきますので、今後とも積  
極的に事業を進めてまいりま  
す。その他の土地改良区につ  
きましても、今後とも積極的  
に推進し認可に努めてまいり  
ます。農道の整備につきまし  
ても長年の計画でありました  
吉事農道整備事業が平成三年

度より着手され、平成五年度  
に完了しました。今後とも年  
次毎の整備計画に基づき、事  
業の推進を図ってまいります。  
また、構造改善事業による農  
道等も計画的に進めてまいり  
ます。

## 農作物の振興について

農業従事者の高齢化が進行  
しつつある昨今、農業後継者  
の育成に努め、農用地の流動  
化による経営規模の拡大を図  
る必要があります。平成四年  
農協に設立されました、農業  
機械銀行を中心として農作業  
の受委託組織の強化を図り機  
械化銀行によるコストの低減  
を図る考えであります。特に  
平成五年度につきましては東  
部土地改良区におきましては、  
野菜産地育成事業によるスイ  
カハウス(二・五一ha)を導  
入し本村第一位の生産団地を  
育成してまいりました。今後とも  
団地の拡大を図り、沖縄で始  
めた共同選果機を導入し、  
産地の強化を図る考えでござ  
います。

本村は、菊の生産は県下第  
一位であります。しかし、他  
の花きあまり伸びていなく、  
品目の多様化を図る必要があ  
ります。

## 日本一フルーツ生産団地 をいの事業はいつて

農業後継者があまり伸びな  
い昨今、花卉、スイカに続く  
作目の育成を作るため亜熱帯  
気候を生かした熱帯果樹は、  
今後の有望な作目であるもの  
と考えます。

昨年度から実施しているふ  
るさと創生事業による、マン  
ゴー、ピワ、グアバ、パイ  
ヤ等に対する助成の要望も多  
い。平成五年度については個  
人経営農家のマンゴーハウス  
が四戸、組合組織による、マ  
ンゴーハウスが一組合となり  
村の単独事業として助成をし  
ていく予定であります。今年  
度以後についても各集落で事  
業計画がなされており継続し

## 畜産の振興について

て、亜熱帯果樹の育成強化に  
努めてまいります。

牛肉の輸入自由化に伴ない、  
本村の畜産農家は厳しいもの  
があります。そのため、今後  
は高品質の肉用牛を生産する  
必要があります。その施策と  
して和牛改良組合の強化、優  
良子牛生産の奨励、共進会等  
を推進してまいります。また、  
平成三年度に導入しました飼  
料生産利用効率化事業による  
団体の育成強化を図ってきま  
した。そして、公社畜産基  
地建設事業の導入については、  
認可ができましたので、これ  
まで以上に積極的な推進を図  
ってまいります。

## 林業の振興について

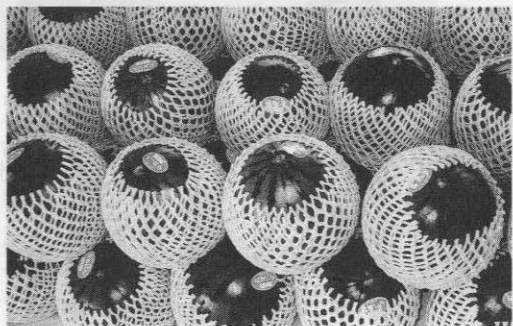
乙羽岳生活環境保全林を中  
心に林業特別事業や林道舗装  
事業の導入と併わせて松くい  
虫防除事業等を推進してまい  
ります。また、新沖縄林業振  
興特別対策事業の導入による  
緑化木生産組合の設立が、平  
成五年度に実施されました  
ので、その組織の強化に努め  
てまいります。

## 水産業の振興について

水産業の振興を図るために  
はまず漁港の整備を行うこと  
が重要だと考えます。そのた  
め、運天漁港建設事業の積極  
的推進を図ると共にウニ移植  
栽培漁業の奨励、漁船の近代  
化、大型化、又漁業協同組合  
の育成強化等を図り経営の安  
定を図ってまいります。

## 商工業及び観光の 振興について

商工業の振興を図るために  
は、商工会を中心に流通体制  
の整備や、情報化社会に対応  
した宣伝を推進するつもりで  
あります。また、商工会への  
運営補助も行い組織の強化育  
成に努めます。観光振興につ





いでもリゾート大学沖繩酒田村の継続、本村のヒール等を行い観光客の受け入れ体制の強化と併せて、観光地の美化等に努めてまいります。

### 中山間地域農村活性化 総合整備事業について

中山間事業については、平成四年度に認定され年次毎に事業に取り組むようになっております。この事業は山間地域の活性化を図るために実施されるもので、玉城、謝名、呉我山、平敷、崎山、仲尾次の整備が主であります。地場農作物の直売店、体験農園も計画され本年度からハード事業がスタートし、村全体への波及効果も期待されているところである。

### 住み良い環境づくり

#### 道路整備について

道路は、あらゆる村民生活や経済、社会活動を支える根幹的な社会資本であります。本村は復帰後、道路整備を積極的に推進してきましたが、依然として未改良の道路があります。今後も村民生活の安定向上に資するため、交通安全

全の確保及び生活環境の改善と、道路の維持管理の強化を図ってまいります。

本年度の村道整備事業は、継続工事で仲宗根運天線外四件、新規事業は今泊親泊線が計画されております。総事業費は約三億八千二百万円となっております。

平敷伊豆味線は、継続して県代行事業で工事が実施されます。

### 古宇利大橋整備

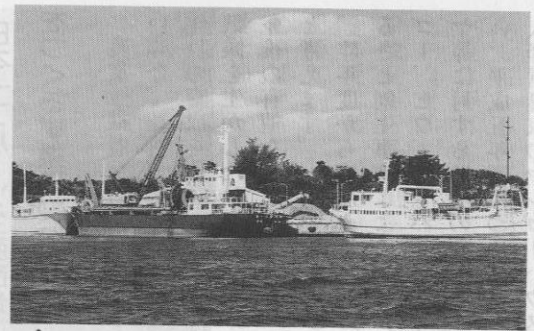
#### 事業について

本事業は、平成五年度より事業実施され、現在までに二回の技術検討委員会が開催されまして橋のルートは決定され、古宇利側、屋我地側の取付道路についてもおおむね決定されております。

平成六年度の作業スケジュールは、第三回委員会において、橋梁上部工型式及び下部工型式の決定、橋梁型式、支間割景観の検討を行い、第四回委員会では橋梁型式及び橋梁景観の総まとめの計画であります。

なお、古宇利側においては一部取付道路工事の実施も計画されております。

当該工事を推進するにあたっては諸々の条件整備を実施する必要があります。今後関係する団体等の協力をえるとともに、県の指導と協力のもとに事業の推進を図ってまいります。



### 新心頭早期実現に向けて

本村の海の玄関、運天港は昭和四十七年に国の重要港湾に指定され、これまで継続して港湾整備計画が進められてきました。特に伊是名・伊平屋航路が航路変更されフェリーいせな丸が七年、フェリー伊平屋丸が四年となり運天港の活性化に大きく寄与いたしております。

運天港の需要・貨物量・港内利用者の増加に対応するため

め、平成四年一月三十日県地方港湾審議会において運天港改定案が承認されこれまで環境ボーリング・測量調査、関係機関及び関係団体との調整も無事クリアいたしました。この度港内利用者の願望でありました新心頭計画工事とも今年度より本工事に着手する前の海底の地盤改良工事が実施されます。それに要する総事業費は約五十億円で、平成六年度事業費は五億円程度を見込んでいます。地盤改良工事と併行いたしました埋め立て工事・港内の整備計画も予定され、特に運天地区においては公衆用トイレ・野積場の舗装工事等が計画予定されておりますので、これから益々村の経済産業発展への拠点として期待いたしております。

### 水道事業について

本村の水道事業は、海洋博を契機として県企業局の水道管が敷設されたのを機会に、開始して以来今日まで、年々積極的に施設整備を推進してまいりました。

水道事業は村民が健康で文化的な生活を営むための重要な基盤であります。その水の安定確保のため昨年は、水質

我山のヒナ又地区の給水のため増圧ポンプ場、給水タンク等の施設整備を計画し、実施してまいりましたが、今年度は湧川地区簡易水道事業として湧川(首里原)の整備を実施してまいります。

当該地区は、地形の高低差が厳しく配水池も三ヶ所と点在しているため管理にも多大な労力を要している所でありますが、この事業を完成させることによって清浄にしている豊富な水の安定供給に貢献できるものと考えております。

### 創造性・国際性に富む 心豊かでたくましく生きる 村民の育成

教育基本法に示された個性の尊重を基本とし、生涯学習の観点にたつて、郷土の自然と文化に誇りをもち、創造性国際性に富む人材の育成と文化・スポーツの振興を期して次のことを目的に教育施策を推進します。



### 学校教育の充実について

二十一世紀を担う児童生徒の知・徳・体の調和のとれた全面的な発達をめざし、「心の教育」「基礎・基本の重視と個性化教育の推進」「自己教育力の育成」「文化と伝統の尊重と国際理解の推進」を基盤とした教育を推進します。

各学校における教育課程の編成・実施・評価をはじめ、教育条件の整備等、学校課題の具体化のための施策を推進し生涯学習の基礎づくりとして学校教育の充実を図ります。また、平成元年度から推進してまいります。学力向上対策を一層充実させ、基礎学力の向上を図るとともに、基本的な生活習慣を確立し、思考力判断力、豊かな表現力を身につけた児童生徒の育成に努めてまいります。

時代の進展、多様な学習需要に対応するためコンピュータを導入し、情報教育の充実を努めます。また、教育効果を高めるため老朽校舎の改築、内部設備の充実、環境美化等学校環境の整備に一層努力し学校施設の整備充実を努めてまいります。

### 社会教育の充実と

#### 生涯学習の推進について

近年、物から心への価値観の変化や労働時間の短縮などによる自由時間の増大など急激な社会変化の中で、村民の生涯にわたる学習意欲が高まっております。

村民のニーズに応え、村民が「いつでも、どこでも、だれでも」学べる生涯学習社会の実現を図るため、県のホストコンピュータ等を活用した生涯学習情報の提供、相談に応じられる体制を図っていきたくと考えています。

また社会教育施設の整備、更に村民の生きがいづくり、そして自己の充実、啓発のため各種大会の開催はもろろん各学級、教室、講演会(公演会)、発表の場等を実施して村民の資質を高め「うるおいとやすらぎのある生活」の向上に努めてまいります。

### 青少年の健全育成

#### について

青少年が心身ともに健やかに成長することは、村民の願いでありこの願いを実現する



ために、家庭・学校・地域社会はその役割を生かし、連携・協力を一層強化し青少年の健全育成に努めてまいります。青少年の健全育成については、生活体験学習、自然体験学習や地域活動および「ふれあい少年の翼」などの交流事業を進めるとともに村青少年健全育成協議会、学力向上対策委員会、村PTA連絡協議会等を中心に学校・家庭・地域・行政が一体となって家庭教育の充実「子ども会活動の促進」に努力してまいります。

### 文化・スポーツの 振興について

本村には、国指定文化財の今帰仁城跡、県指定の仲原馬場、天底シマチスジノリ、今泊コバティシ等、多くの文化財があります。

村民が、等しくこの香り高い郷土文化にふれ文化財に対する理解を深めるとともに、豊かな文化生活の形成のため文化財の保存・活用及び芸術文化の振興を図ってまいります。

村民が待ち望んでいります。まず歴史文化センターは、いよいよ平成六年度に完成します。名実ともに村民参加のすばらしい歴史文化センター

にしたいと考えています。体育・スポーツの振興については、運動公園を中心とした社会教育施設を活用し、村民が体育・スポーツ・レクリエーションに親しむ習慣を養い、生涯を通して継続的に実践し健康で明るく活力ある生活を営む態度を育ててまいります。そのために体育指導員を中心に指導体制を強化し体育・スポーツの普及発展に努めてまいります。又、今までは、仮設トイレを利用していましたが、今年度は屋外トイレを新築しますので、なお一層運動公園の有効的又快適に活用できるものと思っております。

### おわりに

平成六年度、村政運営の基本姿勢と基本政策について、申し述べましたが、厳しい財政状況の下、行財政の効率的運用に努めるとともに、多様な、複雑化する社会情勢を認識し、職員一体となって、村政発展の為に努力する所存であります。

議員各位をはじめ村民各位のなおいよご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。平成六年三月 今帰仁村長 上間博安



### 第1回「朝読み・夕読み」作文・標語・ポスターコンクール募集要項

主催：今帰仁村教育委員会

#### 1. 趣 旨

本村学対の重点実践事項「朝読み・夕読み」の実践に対する児童生徒への激励賞賛を行うとともに、家庭・地域における指導援助活動の意識高揚を図る。

#### 2. 応募方法と出品形式

##### ★作文の部

- (1)朝読み・夕読みの実践の様子や感想、親子の触れ合いなどをつづる。
- (2)四百字詰め(B4判)原稿用紙を使ってください。但し、小学校1年に限りB4判を越えない大きさの用紙でもいいです。
- (3)小学校は3枚以内、中学校は5枚以内
- (4)題の次の行には「学校名、学年、氏名」を明記してください。
- (5)原稿用紙は2つ折りにし、番号をつけてつづり合わせてください。

##### ★標語の部

- (1)朝読み・夕読みを奨励する内容の標語
- (2)親子の合作による出品も歓迎します。
- (3)用紙の規格については限定しません。但し、郵送の場合は官製ハガキにしてください。

##### ★ポスターの部

- (1)朝読み・夕読みを奨励するポスター
- (2)クレヨン、クレパス、絵の具、ポスターカラーのどれを使ってもいいです。
- (3)用紙の大きさは、画用紙(縦530cm、横380cm)で縦書き、文字は自由です。
- (4)作品の裏面に学校名、学年、氏名を明記してください。

#### 3. 出品上の注意

- (1)作文・ポスターは一人一点、標語は一人二点まで出品できます。
- (2)標語の部で親子合作の場合は、親子の名前を記載してください。
- (3)学校から出品の作品については、応募一覧表(別紙)を作成してください。

#### 4. 作品受付

開 始 平成6年5月9日(月)  
 締め切り 平成6年5月27日(金)

#### 5. 受付場所

今帰仁村教育委員会 学校教育課 (今帰仁村字仲宗根232番地)  
 (☎56-2645・2647)

#### 6. 審査・発表及び表彰

- (1)審査の結果は作文・標語・ポスターの部それぞれ小学校低学年(1~3年)、高学年(4~6年)、中学校の部で「優秀賞」「優良賞」「入選」「選外」に分けます。
- (2)優秀賞・優良賞・入選者数は応募作品の数と質を勘案し、審査委員会で決定します。
- (3)作文・標語・ポスターの部それぞれ優秀賞、優良賞には教育委員会から賞状と盾、入選者には賞状を贈ります。
- (4)審査の結果は各学校にお知らせするとともに、広報「なきじん」で発表します。

#### 7. 表彰式

平成6年6月13日(月)午後3時~(今帰仁村コミュニティーセンターホール)

#### 8. 審査員

村内小中学校の先生方の中から選任委嘱し、各部門毎に審査を行います。

#### 9. 作品の取り扱い

応募作品の著作権は、教育委員会に帰属し作品は返却しません。



で農業粗生産額は、五二億六千三百万円と今帰仁村より多い。また琉球の三山時代には沖永良部は北山王の支配下にあったとされ、歴史的にも言語芸能など文化的にも共通するものがあります。このように人口、産業形態

歴史等共通点がある今帰仁村と知名町との交流は五年前の教材ビデオ作成で今帰仁城跡を訪れたのがきっかけで、平成三年には知名町の夏祭りに湧川のエイサーが招待され沖永良部島民に喜ばれた。その後青年団研修、町役場職員研修と交流が行なわれ、お互いの

親睦を深めているところである。なお四月二十九日に行なわれる「全島ヤッコまつり」には、与那嶺の「長浜会」が招待されることになっています。今後両町村民が古里への誇りと主体性をもって地域の社会経済、文化の発展を図るムラづくりの足がかりになるよ

う期待するものです。翌日のフリージア・ジョギング大会は坂道の多いコースであったがフリージアの花と応援の方々に励まされ全員完走しました。来年は、もっと仲間を増やし参加したいものです。

### 平成6年度国民健康保険特別会計予算

歳 入 (千円)		歳 出 (千円)	
健康保険税	276,386	総 務 費	30,947
国庫支出金	506,436	保険給付金	636,567
療給交付金	15,483	老健拠出金	212,203
繰 入 金	116,676	共事拠出金	5,583
そ の 他	2,014	保険施設費	4,593
		そ の 他	27,102
合 計	916,995	合 計	916,995

### 平成6年度老人保健特別会計予算

歳 入 (千円)		歳 出 (千円)	
支払基金交付金	601,041	医 療 諸 費	941,427
国庫支出金	226,924	諸 支 出 金	3
県 支 出 金	56,731	予 備 費	5
繰 入 金	56,731		
繰 越 金	1		
諸 収 入	7		
合 計	941,435	合 計	941,435

### 平成6年度水道事業特別会計予算

歳 入 (千円)		歳 出 (千円)	
事業収入	191,006	総 務 費	55,600
国庫支出金	134,000	事 業 費	309,130
繰 入 金	30,000	公 債 費	57,933
諸 収 入	500	災 害 復 旧 費	1
繰 越 金	1	予 備 費	8,943
村 債	76,100		
合 計	431,607	合 計	431,607



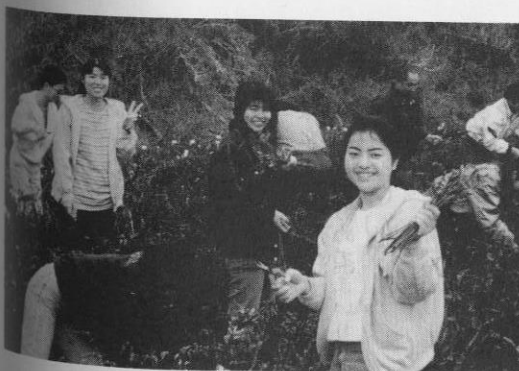
元気な声でハイ!(古宇利小)

## えがおいっぱいの新一年生

### 村内で一三五人の入学祝う

村内各小中学校で四月七日八日の両日、小学校一三五人(兼小二五人、今小五五人、天小三七人、湧小一四人、古小四人)、中学校二六四人(兼中四二人、今中一〇六人、湧中一四人、古中二人)の入学式が、各学校の体育館で行なわれ新しい学校生活のスタートを切った。

その後、新一年生四人は大きな声で「僕たち、私たち今日から古宇利小学校の一年生です。仲よくガンバリます」と、元気よくあいさつ。式次第は家族的な雰囲気の中で進行した。



フリージア畑の中で「ハイポーズ」

フリージア畑の中、「ハイポーズ」を撮る。フリージア等の花が咲き始めている。

## フリージア・ジョギング大会で心地よい汗 知名町(沖永良部)と交流を図る

白ユリとフリージアの島・沖永良部島の第13回フリージア・ジョギング大会が、去る三月二〇日行なわれ、今帰仁村からも青年会や役場職員等十三人が参加しました。沖永良部島へは那覇港より船で約六時間、知名港に着くと知名町役場職員、林さん、前利さんがマイクロバスで島内を案内してくれました。越山公園、世之主の墓、昇竜洞などを視察し、今帰仁村の一歩のために確保された約五百坪の畑でフリージア摘みを楽しみました。また夕方七時からは、知名町及び知名町青年会主催による交流会が盛大に行なわれた。知名町からは、奥間信昭助役をはじめ、以前に今帰仁村研修を受けた職員や青年会員等約四〇人余が参加し、役場女子職員の琉舞、同工同好会による民謡の歓迎を受け遅くまで語り合い交流を深めました。沖永良部島知名町は、人口七千人余、世帯数二、六九八で農業を中心とした町である。





白熱した試合を展開した第1回大会

出身)の活躍等  
で一点を追加、  
那覇西高校が第  
一回大会の優勝  
を飾った。  
大会にあたり  
上間村長は「こ  
の大会を通じて  
村内の子供達に  
もサッカー熱が  
伝わり、将来ブ  
ロ選手も育って  
ほしい」と大き  
な期待を寄せて  
いた。



### 将来のJリーグを めざして 那覇西が初代チャンピオンに

沖縄県下で最も優れた芝生  
と環境管理がいきとどいた今  
婦仁村運動公園。  
今年もすでに横浜フリュー  
ゲルスなどのチームがキャン  
プを予定しており、一躍Jリー  
グ合宿のメッカとなっています。  
この盛り上がりの中で、県  
内高校より八チームを招待し

た、今婦仁村長争奪杯サッカー  
大会が、三月二十日・二十一  
日の両日にわたり運動公園で  
開催され、各試合とも白熱し  
たゲームを見せていた。  
二十一日に行なわれた那覇  
西高校対中北部選抜の決勝戦  
は、一対一のまま延長に入り、  
古波蔵涼選手(那覇西・今泊

## 諸志の志慶真神ハサギ付近(昭和十五年頃)

諸志は諸喜田村と志慶真村  
が、明治三十六年に合併して  
できた字であることはよく知  
られている。諸志を通るかつ  
てのスクミチ(宿道)は、ス  
クジャ御願(御嶽)の中から  
公民館の側を通り兼次へとつ  
ながっている。そのスクミチ  
沿いにトウンと志慶真村の神  
ハサギなどがあつた。

明治・大正・昭和と諸志  
の出来事が一つひとつ刻ま  
れていくが、諸喜田村と志  
慶真村が合併し諸志村とな  
り、明治四十一年に諸志村か  
ら字諸志となった。スクミチ  
は郡道へ名称が変わり、さら  
に大正の頃郡道が集落の南側  
から中央部の方へとつけ替え  
られた。また、二つの神ハサ  
ギも戦後アガリンへに移転  
・統合されたが、再び二つの  
ハサギになった。このように  
変遷をたどる諸志のムラ・シ  
マである。

ここで紹介する昭和十五年  
頃の一枚の写真は、当時の  
諸志の状況や、時代が大き

く変わっていったことを示す  
史料である。昭和十五年頃、  
志慶真の神ハサギ付近で撮影  
されたもので、現在そこは公  
民館敷地になっている。写真  
に写っている昭和十五年頃の  
青年達は、みんなスクジャン  
チュ(諸志の人)である。

一列目には女性の青年団員  
が並び、向かって左から(す  
べて旧姓)島袋ナエさん、松  
田マシさん、仲村タケさん、  
玉城ミツさん、仲村ヨネさ  
ん、内間ハルさん、与那嶺ハ  
ナさん、内間ハナさん、金城  
静子さんである。

二列目の左から内間トシオ  
さん、与那嶺忠松さん、金城  
庄清さん、島袋正満さん、与  
那嶺庄徳さん、宮城博康さ  
ん、内間巖さん。後方の列、  
向かって左から与那嶺忠次郎  
さん、高良喜一さん、島袋吉  
助さん、与那嶺庄幸さん、比  
嘉角次さん、与那嶺ヒロシさ  
ん、内間貞直さん、金城庄吉  
さん、与那嶺ヤスオさん、与  
那嶺孫一さん、島袋金雄さ



▲諸志の志慶真神ハサギ付近(昭和15年頃) 与那嶺庄幸氏提供

ん、与那嶺繁雄さんである。  
写真を提供下さったのは与那  
嶺庄幸さんである。女性達は

みんなもんべに靴をはき、頭  
はタオルでねえさんかぶりを  
し、キリッとした緊張感。当  
時の時代を反映している。男  
性達は、タオルをねじり鉢巻  
きにしたり、帽子をかぶった  
りしている。前には、真新し  
いスコップが立てられ、青年  
団が共同作業をした後の記念

撮影である。後方には、ガジ  
マルの太木や赤瓦屋根のトウ  
ンや茅葺き屋根の神ハサギが  
見える。この神ハサギは志慶  
真村の神ハサギだが、その頃  
う一つ諸喜田村の神ハサギが  
中城ヌルドウンチ(宮城家)  
の西側にあつたという。戦  
後、二つのハサギはアガリン  
へに移された。

神ハサギの後方に竹を編ん  
だチニブが見えるが、それは  
青年クラブの囲いのようであ  
る。撮影場所は現在の公民館  
の角で、向かって左側はウガ  
ミ(諸志御嶽)の中を通るス  
クミチ(宿道)で、右手は売  
店へ向かう道である。段に  
なっているが、今では削られ  
公民館が建てられ、かつてのこ  
の一角の風景はシマンチュの  
すかな記憶の中に面影をとど  
めているにすぎない。一枚の  
写真に写されたシマンチュや  
風景は、まさにムラ・シマの  
変遷を示す史料である。  
仲原 弘哲  
(歴史文化センター準備室)  
訂正とお詫び  
前回(四十六)号の上から  
三段目の四行目「当時青年団  
長をしていた内間巖さん」を  
トシオさんに訂正し、お詫び  
致します。

## 学校指導主事に大城成孝先生 第2次学力向上対策の推進に期待 玉城清先生は伊是名小学校長へ

玉城清前小学校教育指導主事  
の伊是名小学校長転出に伴い  
四月一日付で大城成孝先生  
(上運天三四五)が新たに  
県教育委員会より派遣されま  
した。  
大城先生は就任に当たり「地  
域とのふれあいをだいに  
学校現場と教育委員会とのパ  
イプ役として子どもが健やか  
にのびていくために、本村の  
第二次学力向上対策の推進に  
ガンバっていきたい」と抱負  
を述べた。  
また安田榮蔵指導主事は「力

## 崎山・湧川・運天で区長さんがかわりました



崎山区長 大城幸雄さん  
湧川区長 与儀常次さん  
運天区長 運天啓三さん  
四月一日付で、村内  
の三ヶ字で区長がかわ  
りました。  
字崎山では、仲村晃  
さんから大城幸雄さん  
(崎山一〇九電話五六  
一三九二)に、字湧  
川では、玉城清さんか  
ら与儀常次さん(湧川  
一九三八電話五六一四  
三三八)に、字運天で  
は、運天康宥さんから  
運天啓三さん(運天九  
六八電話五六二二八  
二)にそれぞれかわり  
ました。  
前任の区長の皆さん  
本当にご苦労さまでした。  
又、新しい区長さん  
に、村民皆様のご協力  
をお願いします。

強い大城先生を  
向かえより一層  
本村の学力の向  
上をめざしてい  
きたい」と語っ  
た。  
これからも地  
域との連携を密  
にして子どもの  
学習意欲が湧い  
てくるのを期待  
します。  
「学力向上の推進にガンバリたい」と語る大城先生



### すべての人々に 人間の尊厳を



#### 赤十字社員増強運動月間 5月1日～5月31日

村民のみなさんへ

日本赤十字社は人道博愛を基調として、世界150ヶ国の赤十字社と手をつないで、世界平和と人々の幸福を願い、その使命達成のためにいろいろな活動をしております。

この事業に必要な資金は、村民の皆様から寄せられる社費や寄付金によってまかなわれております。

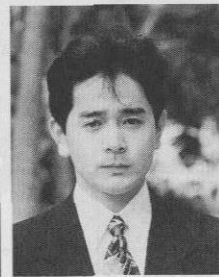
今年も5月から県下一斉に「赤十字社員増強運動」を展開いたしますので、この趣旨をよくご理解いただき、ご支援、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

平成6年5月

日本赤十字社沖縄県支部  
今帰仁村分区分長 上間 博安



玉城 啓正さん



保健衛生係  
桃原 秀樹

になりました。

### 在職中お世話に

### 新採用です

よろしくお願ひします。

- 管理係長 島袋輝也(厚生課保健衛生係長)
- 農林土木第一係長 山内昌治(昇任建設課農林土木第二係)
- 運天港務所港務係 瑞慶山良邦(建設課農林土木第二係)
- 仲尾次保育所
  - 保母 宮里優子(今帰仁保育所)
  - 調理員 玉城ナエ子(仲宗根保育所)
- 【中央保育所】
  - 保母 上原喜美枝(仲尾次保育所)
  - 調理員 玉城美
- 代子(仲尾次保育所)
  - 【仲宗根保育所】
    - 保母 崎浜保美(中央保育所)
    - 調理員 与那嶺悦子(中央保育所)
  - 【今帰仁保育所】
    - 保母 平田愛子(仲宗根保育所)
  - 【図書館司書】
    - 古宇利小中 崎間恵子(湧川小中)
    - 湧川小中 上地孝子(古宇利小中)

## 村内初の女性教育委員誕生

### 小浜美千子氏を選任



小浜 美千子さん

四月一日付で村教育委員が、山川功さんより、小浜美千子さんにかわりました。山川功さん長い間大変ご苦勞様でした。新教育委員の小浜さんは、「村教育発展の為に、女性の立場から、又、母親の立場から、教育行政に尽くしていきたい」と抱負を語っていました。

## 第26回 少年少女ミニバスケット大会

日時：平成6年6月5日  
場所：湧川小中学校体育館

## 村民プール5月1日10時オープン

お気軽にご使用下さい。

### 訂正とおわび

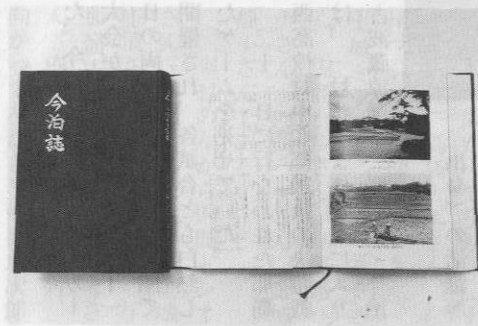
先月村民各位に配布しました村民憲章の中で、村魚「ツノダシ」の写真は、誤りです。おわびして訂正します。



村の魚 ツノダシ

## 今泊誌を発刊

### 文化の香り高い由緒ある字今泊を紹介



など、あらゆる面にわたり詳しく記され、文化の香り高い由緒ある字今泊を紹介している。編集に当たっては、昭和六十三年に編集委員会(上間政春委員長)を結成三十名の委員によって資料収集など調査を進め、討議を重ねてきた。上間政春委員長は、「ふるさとの記録集として私たちの心をひきつけ、内外に在住するシマンチュウの心と心をつなぐ絆となる事でしょう」と話している。

### 無料法律相談のお知らせ

玉城弁護士による法律相談を左記のとおり行います  
一、平成六年五月十八日水・午前十時～午後四時  
一、村コミュニティセンター(相談室)

## 人事異動を実施

### 一人退職一人採用

三月三十一日付で玉城啓正企画財政課長が退職しました。玉城課長は、昭和27年に採用されて以来、建設・経済・水道などの各課長を歴任され村政発展に尽くされてきました。四十二年間大変ご苦勞様でした。

また、四月一日付で職員の仕事異動も行なわれました。さらに、職員の退職に伴い一人の職員を採用しました。人事異動は次のとおりです。( )は前職。

- 【総務課】
  - 総務課長補佐兼総務係長 内間繁樹(昇任・建設課農林土木第一係長)
  - 秘書広報係長 上間恒章(建設課管理係)
  - 出納係内間悦子(厚生課福祉係)
- 【企画財政課】
  - 企画財政課長 山城清光(社会教育課長)
  - 企画財政課長補佐兼財政係長 上間悟(総務課長補佐兼総務係長)
  - 財政係 与儀多美子(議事事務局)
  - 財政係 島袋隆則(運天港務所)
- 【課務課】
  - 税務課長補佐兼住民税係長 与那嶺功(農業委員会補佐兼農地主事)
  - 住民税係 新川毅(住民課国民年金係)
- 【水道課】
  - 水道課長 玉城之典(農業委員会局長)
  - 工務係 玉城盛彦(経済課農政係)
- 【厚生課】
  - 厚生課長補佐兼福祉係長 吉田克巳(住民課長補佐国民健康保険係長)
  - 保健衛生係長 与那嶺一広(社会教育課社会教育係長)
  - 福祉係 大木隆枝(経済課水産商工係)
  - 児童福祉係 広田利美子(住民課戸籍住民係)
- 【経済課】
  - 経済課長補佐兼農政係長 村文治(企画財政課長補佐兼財政係長)
  - 水産商工係 吉田邦子(厚生課児童福祉係)
  - 農政係 久田哲史(企画財政課財政係)
- 【社会教育課】
  - 社会教育課長 新城堅一(昇任・税務課長補佐兼住民税係長)
  - 社会教育係長 上間美昭(総務課秘書広報係長)
- 【学校教育課】
  - 学校教育係 川上節子(総務課出納係)
  - 学校教育係 仲尾次春喜(水道課工務係)
- 【農業委員会】
  - 事務局長 玉城修(住民課長)
  - 農業委員会補佐兼農地主事 西島郁夫(選挙管理委員会書記長)
- 【選挙管理委員会】
  - 書記長 仲松昇(厚生課長補佐兼福祉係長)
- 【議事事務局】
  - 議事係 西平貞子(学校教育係)
- 【建設課】
  - 建設課長 西平貞子(学校教育係)

村役場

# 村民カレンダー



## 5月/皐月

1994年

5/1 日	○憲法週間～7日まで
2 月	○学力向上対策委員会総会(15:20～コミセン) ○幼児こぼの教室(土・日・祝祭日除く毎日)(9:00～17:00コミセン) ○デイサービス(土・日・祝祭日除く毎日)(9:00～17:00コミセン)
3 火	○憲法記念日
4 水	○国民の休日
5 木	○こどもの日 ○児童福祉週間～11日まで
6 金	
7 土	○おもちゃ図書館(9:00～12:00コミセン)
8 日	
9 月	○「朝読み・夕読み」作文・標語ポスター コンクール受付～27日まで
10 火	○仔豚セリ(セリ市場)
11 水	○心配ごと相談(13:00～17:00コミセン)
12 木	
13 金	
14 土	○おもちゃ図書館(9:00～12:00コミセン) ○第4回国頭郡駅伝大会(伊平屋村) ○学校図書館開放日
15 日	○一般乳児健診 (9:00～11:00・13:00～14:00コミセン) ○沖縄テレビ今帰仁村案内(9:00～9:30)
16 月	○バルオープンセレモニー(14:00～バル元郵便局跡) ○牛セリ(セリ市場)

17 火	○無料法律相談(10:00～16:00コミセン)
18 水	○無料法律相談(10:00～16:00コミセン) ○離乳食実習(13:30～16:00中央公民館)
19 木	
20 金	○愛の献血(10:00～16:00役場構内) ○DPT(13:00～14:00コミセン)
21 土	○おもちゃ図書館(コミセン)
22 日	
23 月	○日本脳炎予防接種(兼次小・中)
24 火	○日本脳炎予防接種(天底小・湧川小中) ○今帰仁村長距離月例記録会 (18:15スタート 運動公園)
25 水	○日本脳炎予防接種(古宇利小・中) ○心配ごと相談(コミセン)
26 木	○日本脳炎予防接種(今帰仁小) ○仔豚セリ(セリ市場)
27 金	
28 土	○おもちゃ図書館(コミセン)
29 日	
30 月	○日本脳炎予防接種(今帰仁中) ○ゴミ減量週間～6月5日まで
31 火	
6/1 水	○水道週間～7日まで

### 今帰仁村民憲章

一、みんなで守ろう 恵まれた自然と文化遺産を  
一、みんなで作ろう うるおいとやすらぎのある村を  
一、みんなで育てよう のびゆく力と豊かな心  
一、みんなでめざそう 健康で希望に満ちた村を  
一、みんなで作ろう 平和で明るい活力のある村を

### 編集後記 情報コーナー



■夢と希望を背中にしよってはつらつと登校する新一年生の姿は実に初々しい。  
■ランドセルの中の教材セットに、名前を書き入れるだけで一日が終わるらしい。お父さんお母さんご苦労さんです。  
■今帰仁村役場の人事異動に伴い、四月一日より広報を担当することになりました。みなさんの身近な情報をよろしくお願いします。